

お客様が作成されたマニュアルを当社独自の診断メソッドにより診断します
ページ数を限定した**無料お試しチェック**も実施しています



マニュアル総合診断サービス



マニュアル診断のススメ

貴社のマニュアルは、安全で使いやすく読みやすいですか？国際規格に準拠していますか？



マニュアル総合診断サービスとは？

お客様が作成されたマニュアルを

安全法規適合 **テクニカルライティング**

ユーザビリティ (視認性・検索性など)

などの観点に基づき、プロの目で総合診断を行うサービスです

適合性診断結果一覧の一例

ダイテックのマニュアル診断サービスは、読みやすさ・使いやすさに配慮した改善提案(構成・記載項目、検索性、文章見直し、イラスト表現等)のみならず、安全法規への適合や警告ラベルなどの不備(欠陥)について総合的に診断の上、必要な対策も提案します。

制作サンプルの一例 ▶

1.5 危険区域へのアクセス (出入り) 方法について

この項目では、本機に接続する危険区域と危険、および危険区域へのアクセスする場合は目的に応じて説明します。

No.	名称/危険箇所	危険性
1	電源ケーブルの切断、切断	切断による感電の恐れ、感電、感電死、感電発火、感電による火災、感電による機器の故障
2	アクセス	感電による感電、感電死、感電発火、感電による火災、感電による機器の故障
3	危険区域へのアクセス	感電による感電、感電死、感電発火、感電による火災、感電による機器の故障

危険区域へのアクセス方法

No.	危険区域
1	危険区域へのアクセス方法
2	危険区域へのアクセス方法
3	危険区域へのアクセス方法
4	危険区域へのアクセス方法

1.4 警告ラベルについて

この項目では、本機に貼られている警告ラベルについて説明します。

▲ 警告

●警告ラベルの表示方法、表示位置、表示サイズについて説明します。
●警告ラベルの表示位置、表示サイズ、表示位置、表示サイズについて説明します。
●警告ラベルの表示位置、表示サイズ、表示位置、表示サイズについて説明します。

1.4.1 警告ラベルの種類

本機には、下記の警告ラベルが貼られています。①～④の警告ラベルは、危険区域へのアクセスに関する警告ラベルです。

1.4.2 警告ラベルの貼付位置

警告ラベルは、下記の位置に貼られています。

事例

食品包装機メーカーS社様

ダイテックのサポートで海外用マニュアルの修正、多言語展開を実現！



PL法適合及びCE マーク取得のため、自社のマニュアルの評価および修正アドバイスをダイテックに依頼。当社で見直し作業を実施し、最終的に現地語への言語展開まで実施いたしました。

医療機器メーカーF社様

取扱説明書にプロの視点でアドバイスをいただき改訂。クレームが激減しました。



ユーザーから取扱説明書がわかりにくいというクレームが重なり、コンテンツの成・記載項目や、テクニカルライティングの視点で評価・アドバイスを御依頼いただき改善されました。

期間やページ数を限定した**無料お試しチェック**も実施しています。詳しくは、当社サービスサイトをご覧ください。

本サービス体験後は

当社の **マニュアル制作・見直し・支援サービス** をご検討ください！

さらに広範囲なマニュアル診断

マニュアル制作アウトソーシング

マニュアル制作人材派遣

マニュアル制作のためのシステム導入



オススメ
動画
公開中！

当社サービスサイト
<https://service.daitecjp.com/>

目的・効果

本サービスには次のような効果があります

読みやすさ、理解のしやすさ、視認性、検索性などユーザビリティの向上

製造物責任（PL）における「指示警告上の欠陥」に起因する訴訟リスクの低減

国際安全規格であるISO 12100 の要求するリスク低減方策（3ステップメソッド）の適切な適用

使用説明の制作における製品安全対策および体制の社内整備



お客様の要望に応じたコンサルティング・制作支援を行います

世界基準の法規に基づき、ダイテックの専任者が評価しております

使用説明の国際規格である
IEC/IEEE 82079-1 Ed.2.0:2019
(製品の使用情報・使用説明)の作成

第1部(原則及び一般要求事項)を基準として実施します。必要に応じて、米国のANSI Z 535.6:2006 (製品マニュアル及び取扱説明書並びにその他の付属資料の製品情報)または中国国家標準であるGB/T 5296 シリーズ (消費生活用製品の使用説明)の要求に従って診断します。英文および中文のマニュアル/取扱説明書の診断も可能です。

参考

取扱説明書に関する主な国内外法令・規格 (PL法対応も一部含む)

No	法令・規格のタイトル	法令・規格のタイトル	主な内容
1	Instruction for use of products of consumer interest	ISO/IECガイド37 (1995)	・取扱説明書全般に関するガイド ・評価チェックリストも添付されている
2	ANSI Guide for Developing User Product Information	ANSIガイド	上記ISO/IECガイドと組合せ用いとうよい
3	EU機械指令(付属書:I)	2006/42/EC:1.1.2項	機械の安全に関する原則の中に取扱説明書の大きな役割を明記
4	「機械安全」規格	・ISO121000 ・製品別安全規格	基本的な要求を明記。製品固有の要求内容を記述
5	「機械の包括的な安全基準に関する指針」	厚生労働省通達 (H19年7月31日)	
6	労働安全衛生法(28条-2項)改正	厚生労働省通達 (H18年4月1日施行)	リスクアセスメント実施と残留リスク情報等の明記
7	Plain English法(米国)		英文取扱説明書として重要
8	製造物責任法(PL法)(日本)	法律第85号 (H7年7月1日)	日本のPL法。第一条参照 消費者権益保護について総則
9	民事訴訟法の改正(日本)		PL(製造物責任)に対する影響につき説明
10	統一商法典(米国)		明示及び黙示の保証について規定
11	第三次不法行為法リステイメント(米国)		販売時の製品欠陥に関するメーカー責任につき規定
12	製品の使用情報(使用説明)の作成	IEC/IEEE 82079-1:2019	マニュアルや警告ラベルを含む「使用情報(使用説明)」の国際規格

株式会社ダイテック



診断書

診断の納品物

以下の**診断結果レポート**を提出します

マニュアル改善
ポイントの助言

取扱説明書へ朱書きいたします

要求不適合箇所および
改善箇所のアドバイス

代表的なポイントのみとなります

納品レポート

改善が必要なポイントを事例を挙げて
対策案と併せてレポート提出いたします

詳細なレポートが必要な場合は、別途ご相談ください

詳しくは、ダイテックの **サービスサイト** をご覧ください

当社サービスサイト



オススメ
動画
公開中!

<https://service.daitecjp.com/>

本サービスに関するお問い合わせ・ご相談はこちらまで



大興グループ

株式会社 **ダイテック**

✉ dtc_contactmail@daitecjp.com

東京本部 TEL (03) 5256-1733

大阪事業所 TEL (06) 6795-9691

本社・広島事業所 TEL (082) 240-0811

MEMO